



# Gallery & Concert Guide Autumn & Winter 2013

by Kyoto City University of Arts

京都市立芸術大学ギャラリー&コンサートガイド

日本伝統音楽研究センターによる公開講座

## Open Lectures

by Research Centre for Japanese Traditional Music

京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター(新研究棟7階)

問合せ: 事業推進担当 075-334-2204

専門的なテーマに気軽に触れて  
いただける市民講座です。  
皆様の御参加をお待ちしています!



### でんおん連続講座

多くの方に日本の伝統音楽や芸能について理解を深めていただけるよう、音源・映像を交えて、歴史的資料、口伝書、楽譜等の資料を講師と一緒に読み進める大学の授業さながらの講座。

でんおん連続講座C

「能の音楽の原形をさぐる

—他のジャンルの比較や演出資料を通じて—

10月9日(水)ー11月27日(水)までの毎週水曜日10:40ー12:10

講師: 藤田隆則(日本伝統音楽研究センター教授)

室町時代に成立した能。2時間にもおよぶ力のこもる演技をより面白く受けとめるためには、謡(うたい)の内容の理解に加え、音楽や舞の構造を熟知しておくことも大切。本講座では、登場楽、謡、舞などの原形を実践的になぞりつつ、把握していくことを試みます。能の鑑賞歴・稽古歴は長くても「わかった」という実感が得られないと感じておられる方にお勧め。

でんおん連続講座D「謡を楽しむ文化—京観世とその周辺—

10月9日(水)ー11月27日(水)までの毎週水曜日13:00ー14:30

司会・構成: 藤田隆則(日本伝統音楽研究センター教授)

現代の謡は、複雑な技法と高い精神性をもった芸術的な音曲だが、その音楽的骨組みは実は簡素で合理的であり、初歩の手ほどきを受けただけで自由に楽しめる手軽さが、本来備わっていた。本講座では、謡が手軽さゆえに、娯楽や儀礼に用いられ、季節の節目を彩るのに必要不可欠な音曲とされていた近代までの様子を、残された資料から明らかにする。毎回、当センターのプロジェクト研究「京観世の記録化」のメンバーが、関連する話題を提供。

受講料: C・Dともに5,000円(全8回分)

定員: C・Dともに先着50名

申込方法: ①郵便番号②住所③氏名④電話番号(FAX番号)⑤希望講座名を明記の上、Eメール(public@kcua.ac.jp), FAX(075-334-2241)、ハガキのいずれかでお申込みください。

### 公開講座

京都芸術センター フリースペース

第36回伝音公開講座「西浦田楽—<sup>しづれでんがく</sup>伝承の現在と未来—

11月9日(土) 14:00ー18:00(13:30受付開始)

・学術講演: 「西浦田楽の時空間と身体」細馬宏通(滋賀県立大学教授)

「西浦田楽の伝承および身体技法の変容」菅原和孝(京都大学教授)

・祭の奉納: 能衆(西浦田楽保存会)による地能、はね能

・企画・構成: 藤田隆則(日本伝統音楽研究センター教授)

毎年旧正月18日、浜松市天竜区水窪町西浦で夜を徹して行われる「観音の祭(=西浦田楽)」。神楽、田楽、田遊び、猿楽、能等が次々と奉納され、その多彩さは芸能史的にも大きな価値を持つと評価される。本講座では、「能衆(のうしゅう)」と呼ばれるメンバーによる「観音の祭」を部分的に再現。祭の調査に長年関わってきた研究者の講演を織りこみつつ、日本における祭礼や伝統芸能の伝承の未来を考察。定員150名(先着順)。受講料1,000円。



### 伝音セミナー

当センターが所蔵する貴重なSPレコード等の音源を紹介し、身近に存在していた雅楽、琵琶、浄瑠璃、民謡、わらべうた等に解説を加えながら歴史を振り返り、これからの伝統音楽を探る。

第5回 伝音セミナー「義太夫節の『節尽し』を聞く I」

10月3日(木) 14:40ー16:10

講師: 山田智恵子(日本伝統音楽研究センター教授)

「節尽し」とは、節(名称のある旋律型)を列挙したカタログのようなもので、義太夫節には、創流当時から伝書中に含まれていた。今回は、三味線弾きによる実演を録音した「節尽し」を聞きながら、義太夫節における「節尽し」の内容や作られた目的などの考察を試みる。

第6回 伝音セミナー「義太夫節の『節尽し』を聞く II」

11月7日(木) 14:40ー16:10

講師: 後藤静夫(日本伝統音楽研究センター所長)

昭和30年代に録音されたと思われる「節尽し」には、義太夫節に取り入れられた多様な音楽・芸能の「節」が分類し残されている。義太夫節がそれらをどのように取り入れ、活用し伝承してきたか、具体例を聞きながら、義太夫節としての活用・伝承のあり方を検討する。

第7回 伝音セミナー「乗り物とレコード」

2014年1月9日(木) 14:40ー16:10

講師: 大西秀紀(日本伝統音楽研究センター非常勤講師)

常に日本の近代化を支えてきた乗り物の進化。人々が夢や希望を託した鉄道や船、飛行機は、歌になって数多くのレコードに記録されてきた。今回は乗り物にまつわるレコードを紹介。

第8回 伝音セミナー「雅楽の今昔」

2014年2月6日(木) 14:40ー16:10

講師: 田鍬智志(日本伝統音楽研究センター准教授)

日本の雅楽は、千数百年の伝承の間、洗練を重ねて今日に至っている。中世初頭(平安末期)から近代、そして現代まで、それぞれの時代の雅楽はどのような音楽なのか。古資料にもとづく再現演奏と古今の録音から、その軌跡をたどる。

第9回 伝音セミナー「岡本文弥の<sup>しんないぶし</sup>新内節を聴く その2」

2014年3月6日(木) 14:40ー16:10

講師: 竹内有一(日本伝統音楽研究センター准教授)

江戸の浄瑠璃というイメージが強い新内節は、すでに幕末頃から京阪の都市でも、稽古浄瑠璃や読み物として流行し、鴨川ペリや街中での「流し」も派生していた歴史を持つ。昨年に引き続き、岡本文弥の演奏を聴きながら、新内節の魅力と基本的特徴を探る。

受講料: 無料

定員: 各回につき先着50名(当日14:00から会場にて受付開始)

京都市立堀川音楽高等学校ホール

第37回伝音公開講座「浪花節(浪曲)の音楽と社会」

2014年1月25日(土) 時間未定

講師: 時田アリソン(客員教授)

明治期に生まれ、20世紀前半に一世を風靡した浪花節の人気の秘密は何だったのか。戦後、浪花節の流れを汲む演歌にその座を譲ったが、今も大阪や東京で新しい世代の浪曲師(語り手)と曲師(三味線弾き)が育っており、新曲も作られ、若いファンも見られることから、その人気は絶えておらず、古典化されていない大衆芸能と言える。本講座では、演奏家による実演を交えて、評論家、作家、研究者らによる多様な視点から、浪花節の音楽性と社会性について考える。定員300名(先着順)。受講料1,000円(予定)。申込開始は11月下旬予定。

申込方法: ①郵便番号②住所③氏名④電話番号(FAX番号)⑤希望講座名を明記の上、Eメール(public@kcua.ac.jp), FAX(075-334-2241)、ハガキのいずれかでお申込みください。



美術学部・美術研究科、芸術資料館による展覧会

# Exhibitions

## 京都市立芸術大学 芸術資料館

- ・開館時間 9:00-17:00, 入場無料
- ・休館日：月曜日(月曜日が休日の場合, 翌火曜日)
- ・問合せ：芸術資料館担当 075-334-2232

### 芸術資料館収蔵品展 「開室記念・芸術資料館文書室の資料 —作者と絵の物語—」

9月24日(火)–12月8日(日)

- \*臨時休館：9月28日(土)
- \*展示替え休館：10月28日(月)–11月1日(金)

土佐派絵画資料や望月家旧蔵粉本、塩崎家書簡資料など、今年度開室した芸術資料館文書室で保管する資料を紹介。

学芸員によるギャラリートーク  
10月11日(金), 11月22日(金) 14:00-14:30[申込不要]



望月家旧蔵粉本より  
「伊勢物語 芥川」

## 京都芸術センター

- ・開館時間 10:00-20:00, 入場無料
- ・問合せ：事業推進担当 075-334-2204

### 「DWELL—棲息すること—空間デザインの未来 —A MICRO CLIMATE IN MICRO BIOSPHERE— “微小生命圏における微小環境の最適化”」

11月1日(金)–17日(日)

\*4日(月・振替休日)に講演およびリレートーク, ポスターセッションを開催

住宅、建築都市、地域計画、インテリアデザイン、ランドスケープデザイン、プロダクトデザイン等カテゴリーを横断して空間デザインの現実化を進めてきた本学環境デザイン専攻教授 池上俊郎の退任記念展。



池上俊郎「URBAN ECOFARM」

## 京都市立芸術大学ギャラリー @KCウA

- ・開館時間 11:00-19:00(最終入館は 18:45), 入場無料
- ・休館日：月曜日(月曜日が休日の場合, 翌火曜日)
- ・問合せ：事業推進担当 075-334-2204

### 「犬と歩行視 Part-2」

10月5日(土)–11月17日(日) @KCウA1・2

林剛氏と中塚裕子氏の再制作作品や制作に関する資料を展示。1983年から1991年の9年間に展開した「THE COURT 天女の庭/テニスコート」(下記写真)に始まる壮大なスケールのプロジェクトに改めて接近する展覧会。



林剛+中塚裕子「THE COURT 天女の庭/テニスコート」1983年

### 京都芸大日本画の現在「カリキュラム」

11月23日(土・祝)–12月8日(日) @KCウA1・2

伝統ある京都市立芸術大学日本画研究室の今日を知る展覧会。修士課程生、博士課程生、非常勤講師による作品を展示するほか、ワークショップも予定。

### ポーランド現代美術展

#### 「存在へのアプローチ—暗闇, 無限, 日常」

12月7日(土)–23日(月・祝) GalleryA・B・C

ポーランド現代美術を一同に会した展覧会。ポーランド在住の日本人作家、鴨次晃司氏も参加予定。

### 留学生展

12月11日(水)–17日(火) @KCウA1

本学に在籍する、世界各国からの留学生(交換留学生を含む)による、毎年恒例の展覧会。京都芸大で学び、独自の作風を切り開く留学生たちの力作を展示。

### 「和紙とテクノロジー」

12月11日(水)–23日(月・祝) @KCウA2

写真・版画・メディアアートの作家たちによるインクジェットプリンター用和紙を用いた作品の展示。伝統とテクノロジーのコラボレーションを探る。

### 鶴田憲次退任記念展

2014年1月12日(日)–26日(日) @KCウA1・2, GalleryB

類を見ない圧倒的な技術と描写力により、絵画作品を制作し続けてきた本学油画専攻教授 鶴田憲次の退任記念展。



鶴田憲次「The cosmos 榎田川-1」

### 2013年度 京芸博士展

2014年2月1日(土)–16日(日) @KCウA1・2

本学博士(後期)課程在籍の学生有志によるグループ展。既に国内外で活躍中のアーティストたちが、本学での研究成果としての作品を発表。

### 京都市立芸術大学 美術学部 同窓会展 —1960年代を中心に

2014年2月22日(土)–3月9日(日) @KCウA1

本学美術学部同窓会の会員による展覧会。1960年代の作品を中心に展示。

### 清田泰寛個展

2014年2月22日(土)–3月9日(日)

@KCウA2

立体絵画とも言うべきユニークな作品を発表する若手作家、清田泰寛による個展。



清田泰寛「T字のための習作7」

### 叶道夫退任記念展

2014年3月15日(土)–30日(日) GalleryA ほか

本学陶磁器専攻教授として後進の指導にあたり、自らは三代目松谷として京焼を継承しつつ、日展などで創作活動を行う叶道夫の退任記念展。



叶道夫「碧望」

### 木村秀樹退任記念展

2014年3月15日(土)–30日(日) @KCウA1 ほか

1974年の「Pencil 2-3」で一躍脚光を浴び、その後も常に関西版画界の先陣に立ち続けた、本学版画専攻教授 木村秀樹の退任記念展。



木村秀樹「Pencil 2-4」

## 京都市立芸術大学が参加するアートイベント

### 超京都 2013「現代美術@平成の京町家」

10月5日(土) 10:00-20:00, 6日(日) 10:00-17:00

【会場】平成の京町家モデル住宅展示場KYOMO(京都市下京区河原町通塩小路北西角)

【アクセス】①JR「京都」駅下車, 中央改札口より徒歩約7分

②京阪「七条」駅下車, 1番出口より徒歩約8分

現代アートフェア「超京都」に、京芸卒業生・在学生の作品が特別展示。京都ならではの会場で、現代美術を紹介する催しとして、現代美術のコアなファンやコレクター、専門家が注目。京都、東京を中心にトップギャラリーが展示する中、京芸生の作品が輝きを放つ。

<http://www.chokyoto.com/>



西太志「蝶の洞窟」



野上千晶「FUKU」

### ヌイブランシュ KYOTO 2013 ～パリ白夜祭への架け橋～

10月5日(土) 18:00-24:00

【会場】京都市立芸術大学ギャラリー@KCウA 内 GalleryA・B・C ほか  
パリ・京都姉妹都市交流事業の一環として開催される、京都を中心に活躍するパフォーマー、アーティストによる白夜祭イベント。ギャラリー@KCウA では、国内外の現代映像作品のオムニバス映像等を上映。他にもアンステイチュ・フランセ関西、京都国際マンガミュージアム、京都芸術センターなどで多数のイベントが開催される。

<http://www.nuitblanche.jp/>



山本篤「Custom-made Funkiness」



## 京都市美術館, 京都市立芸術大学

- ・開館時間：両会場ともに 9:00-17:00, 入場無料
- ・問合せ：美術教務担当 075-334-2220

## 京都市立芸術大学 作品展

2014年2月12日(水)–16日(日)

京都市美術館と京都芸大を会場に、美術学部の1回生から美術研究科修士課程の2回生までの全学生約700名の作品が一堂に会する大規模な展覧会。

第一会場の京都市美術館(本館および別館)では、絵画、彫刻、版画、工芸やデザインのほか、映像や研究発表など幅広いレヴェーションの作品が並ぶ。期間中、優秀作品を制作した学生の作品解説あり。

第二会場の京都芸大では、学内ギャラリーのほか、普段の講義室が展示会場に変わり、空間全体を使ったインスタレーションや映像作品の上映、大型の作品展示を中心に、斬新で高度な表現を楽しむことができる。



昨年度の様子

16日(日)は、京都マラソン開催のため、京都市美術館周辺は交通規制が実施されます。  
交通規制の詳細は、京都マラソン 2014 公式ページをご覧ください。<http://www.kyoto-marathon.com/>



音楽学部・音楽研究科による演奏会

# Concerts

問合せ

・コンサート、演奏会：事業推進担当 075-334-2204

・研究発表会、試演会：音楽教務担当 075-334-2222

京都市立芸術大学 講堂

## 作曲作品研究発表会

10月15日(火)18:00 開演

作曲専攻生の作曲作品を、音楽学部生が演奏。作曲者と演奏者のコラボレーションから生まれる、バラエティーに富んだパフォーマンスを楽しめる。定員500名。申込不要。【無料】



昨年度の様子

京都市北文化会館

## 文化会館コンサート 1

11月14日(木)19:00 開演

京都市内の文化会館を会場に、毎回一つの専攻がプロデュース。今回は管・打楽専攻生が登場。プーランク作曲「六重奏曲」やマヌリ作曲「ル・リブレ・ドゥ・クラヴィエ」、リード作曲「金管と打楽器の為の交響曲」などを演奏。客演指揮は、本学非常勤講師の若林義人。定員400名。申込不要。【無料】



京都国立近代美術館 ホワイエ

## 近代美術館ホワイエコンサート 2

12月7日(土)17:10 開演

京都国立近代美術館のホワイエ(ロビー)で開催。演奏者と観客の距離の近さが魅力。同館で開催中の「皇室の名品」展の内容にあった曲目を披露。トクに本学名誉教授の上村淳之が登場。定員100名。申込不要。【無料】



京都市西文化会館ウエスティ

## 音暦 2

12月15日(日)14:00 開演

地域の方をはじめとする市民の皆様気軽に足を運んでいただける無料コンサート。今回は弦楽専攻生が登場。京芸所在区にある西文化会館で開催。定員400名。申込不要。【無料】

問合せ：西文化会館ウエスティ 075-394-2005



京都市立堀川音楽高等学校 ホール

## サテライトコンサート

12月22日(日)14:00開演

クリスマスシーズンにお届けする京都新聞社との共催によるチャリティーコンサート。本学大学院の管弦楽団と声楽専攻生に、京都市国際交流合唱団が加わり、第1部はJ.S.バッハ作曲「Magnificat」を、第2部は「諸人こぞりて」や「ハレルヤコーラス」など親しみのあるクリスマスの楽曲をお届け。定員300名。料金1,000円。

チケット取扱い：京都新聞文化センター 075-256-0007

※演奏会の収益は、被災地復興のための義援金として寄付します。



京都市立芸術大学 講堂

## 4回生オペラ試演会

2014年1月7日(火)18:30開演

声楽専攻4回生が、4年間で習得した舞台表現のすべてをオペラ作品に集結させる。演目はモーツァルト作曲「ドン・ジョヴァンニ」(抜粋)。定員500名。申込不要。【無料】



昨年度「コジ・ファン・トゥッテ」の様子

京都市北文化会館

## 文化会館コンサート 2

2014年1月22日(水)18:30 開演

京都市内の文化会館を会場に、毎回一つの専攻がプロデュース。各専攻が趣向を凝らした企画は、気軽に楽しくクラシック音楽に触れられるのが特徴。今回は作曲専攻生が自作を披露。定員400名。申込不要。【無料】



京都市立芸術大学 大合奏室

## 3回生オペラ試演会

2014年1月24日(金)18:30開演

「歌う」ことに加えて演技者としての技術を身に付け始めた若きオペラ歌手、声楽専攻3回生の舞台。演目はラヴェル作曲「子供と魔法」。音楽棟大合奏室にて。定員150名。申込不要。【無料】



昨年度「森は生きている」公演後の3回生たち

京都ブライトンホテル チャペルアクティス

## ソリストティックコンサート 2

2014年3月5日(水),6日(木)19:00 開演

京都ブライトンホテルが企画する、ソリストとして世界へ羽ばたくことを夢見る若き音楽家たちが構成・出演するコンサート。同ホテル内チャペルアクティスで開催。定員80名(先着順)各回一般1,000円、大学生以下800円。ラウンジでの飲み物付き。チケット取扱い：ソリストティックコンサート事務局075-414-9204または会場で直接購入。



京都府立府民ホール アルティ

## 平成25年度卒業演奏会

2014年3月22日(土)14:00 開演

音楽学部各専攻から、成績優秀者として選ばれた卒業生を代表する実力者が独奏・独唱等を披露。京芸大の教育成果の集大成を味わえる、一年に一度の2時間をお見逃しなく。定員450名。申込不要。【無料】



### Recommended Concert

京都コンサートホール(アンサンブルホールムラタ)

## プロフェッサーコンサート

2014年2月13日(木)19:00 開演

本学主催としては初となる教授陣主演のコンサート。日本トップクラスのオーケストラ等で活躍する教員が、多彩な演奏家らと共演。第1部は、ストラヴィンスキー作曲「兵士の物語」。第2部は、教員、卒業生及び学生による金管合奏。一般2,000円、学生1,000円。

出演は、呉信一、山本毅、折江忠道、豊嶋泰嗣(以上、本学教員)ほか



呉信一 教授



山本毅 教授



折江忠道 教授



豊嶋泰嗣 准教授



京都コンサートホール(大ホール)

## 第145回定期演奏会

11月28日(木)18:30開演

1953年に第1回が開催された伝統ある本学の定期演奏会。第145回は、大友直人を指揮者に迎え、千住明作曲「オペラ『万葉集』～二上挽歌編～(オーケストラ・バージョン, 2013)」、レスピーギ作曲「ローマの噴水」・「ローマの松」を演奏。京芸大の力を結集した渾身の演奏は必聴!ソリストには本学教員が出演。千住明氏によるプレトークあり。定員1,500名。【料金1,200円、当日券有り】 チケット取扱い：京都コンサートホール 075-711-3090



大友直人 客員教授 (C)Rowland Kirishima



千住明氏



過去の定期演奏会の様子

ソリスト



折江忠道 教授



北村敏則 准教授



小濱妙美 准教授



福原寿美枝 非常勤講師



過去のオペラ公演の様子

京都市立芸術大学 講堂

## 第146回定期演奏会

### 京都市立芸術大学 オペラ公演

2014年2月21日(金),22日(土)

時間未定

大学院生による例年好評の公演。ドニゼッティ作曲「ピア・デ・トロメイ」を2日間キャストを変えて上演。本格的な舞台セットや衣裳、華やかな演出は一見の価値あり。定員450名。申込不要。【無料】

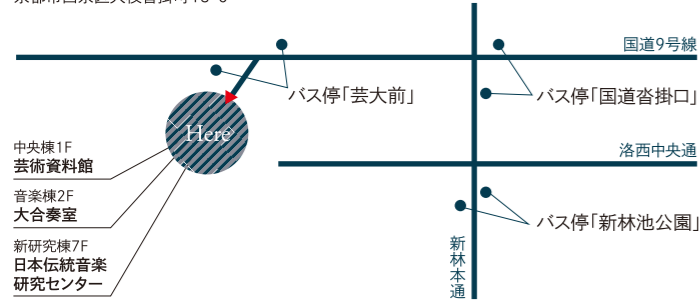


# 会場案内 Access Map

御来場には、京都市バス、京都市営地下鉄等の公共交通機関を御利用ください。

## 京都市立芸術大学

京都市西京区大枝沓掛町13-6

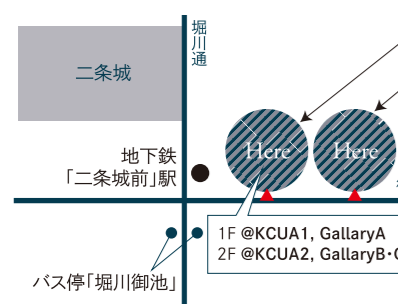


- JR「京都」駅より(バス乗車時間45分)
  - 京阪京都交通バス 2・14・28 系統(C2のりば)乗車, バス停「芸大前」下車, 徒歩すぐ
  - 京都市バス 73 系統(C5のりば)乗車, バス停「国道沓掛口」下車, 徒歩10分
- 地下鉄「四条」駅、阪急「烏丸」駅より(バス乗車時間50分)
  - 京都市バス 29 系統に乗車, バス停「新林池公園」下車, 徒歩20分
- 阪急「桂」駅より(バス乗車時間20分)
  - 京阪京都交通バス 1・2・13・14・25・28 系統(桂駅東口)乗車, バス停「芸大前」下車, 徒歩すぐ
  - 京都市バス 西1または西8(桂駅西口)乗車, バス停「新林池公園」下車, 徒歩20分
  - 京都市バス 西5(桂駅西口)乗車, バス停「国道沓掛口」下車, 徒歩10分
- JR「桂川」駅・阪急「洛西口」駅より(バス乗車時間15分)
  - 京阪京都交通バス 11A系統乗車, バス停「芸大前」下車, 徒歩すぐ
  - ヤサカバス1号系統乗車, バス停「国道沓掛口」下車, 徒歩10分
- JR「向日町」駅より(バス乗車時間20分)
  - ヤサカバス1号系統乗車, バス停「国道沓掛口」下車, 徒歩10分

## 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

京都市立堀川音楽高等学校 ホール

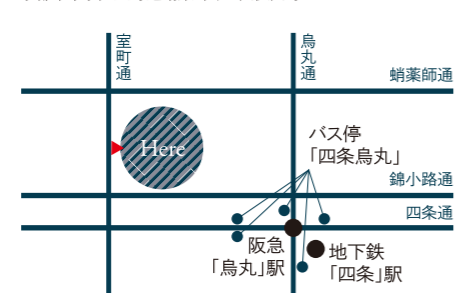
京都市中京区油小路通御池押油小路町238-1



- 地下鉄「二条城前」駅下車, 2番出口より南東へ徒歩3分
- JR「京都」駅より京都市バス9系統(B1のりば), 50・101系統(B2のりば)乗車, バス停「堀川御池」下車, 徒歩すぐ

## 京都芸術センター

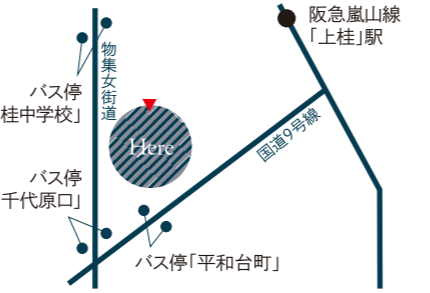
京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2



- 地下鉄「四條」駅下車, 22・24番出口より徒歩5分
- 阪急「烏丸」駅下車, 22・24番出口より徒歩5分
- 京都市バス各系統, バス停「四條烏丸」下車, 徒歩5分

## 京都市西文化会館ウエスティ

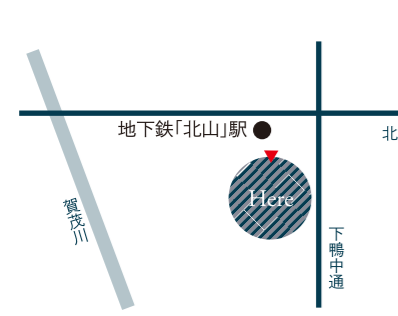
京都市西京区上桂森下町31-1



- 阪急「上桂」駅下車, 徒歩15分
- JR「京都」駅より京都市バス73系統(C5のりば)乗車, バス停「平和台町」下車, 徒歩5分
- JR「二条」駅, 地下鉄「二条」駅より京都市バス69系統乗車, 阪急「烏丸」駅, 地下鉄「四條」駅より京都市バス29系統乗車, バス停「千代原口」または「桂中学校」下車, 徒歩6分

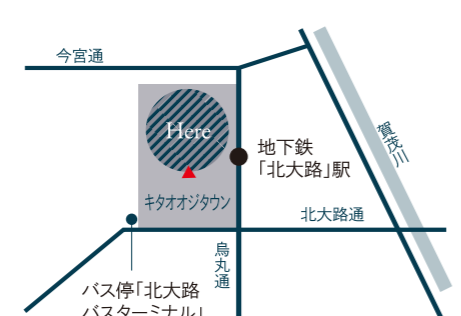
## 京都コンサートホール

京都市左京区下鴨半木町1-26



## 京都市北文化会館

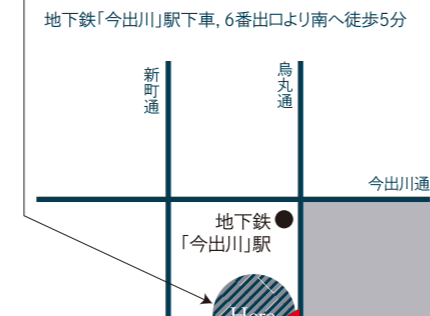
京都市北区小山北上総町49番地の2(キタオオジタウン内)



- 地下鉄「北大路」駅下車, キタオオジタウン内, 徒歩すぐ
- 京都市バス各系統, バス停「北大路バスターミナル」下車, キタオオジタウン内, 徒歩すぐ

## 京都府立府民ホール アルティ

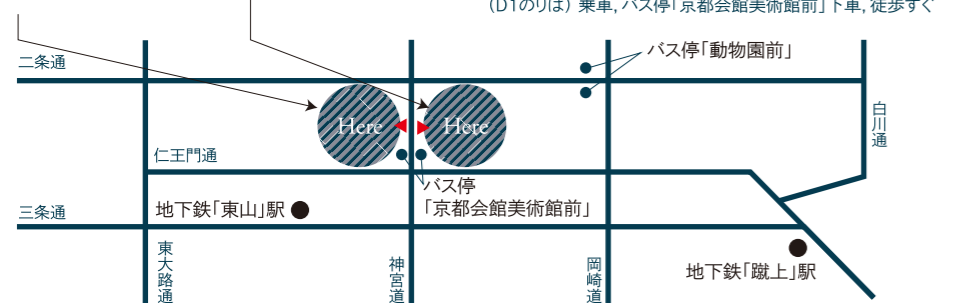
京都市上京区龍前町590-1



- 地下鉄「今出川」駅下車, 6番出口より南へ徒歩5分

## 京都国立近代美術館, 京都市美術館

京都市左京区岡崎円勝寺町



- 地下鉄「東山」駅下車, 1番出口より北へ徒歩10分
- JR「京都」駅より京都市バス5系統(A1のりば), 100系統(D1のりば)乗車, バス停「京都会館美術館前」下車, 徒歩すぐ

## 京都ブライトンホテル チャペルアクティス

京都市上京区新町通中立売

- 地下鉄「今出川」駅下車, 6番出口より南へ徒歩8分
- 地下鉄「烏丸御池」駅下車, 1番出口から同ホテルのシャトルバスに乗車

# University Festival!

## 芸大祭

11月2日(土)~4日(月・振替休日)  
10:00~20:00

### 京都市立芸術大学 構内

作品展や学生コンサートのほか、オーケストラをバックにした臨場感のあるミュージカルや、趣向を凝らした独創的な模擬店など、連日訪れても「京芸らしさ」が楽しめるイベントが満載。

今年のテーマは「Evooriginal Passion Show/エボリジナル・パッション・ショー」。“aboriginal(アボリジナル, 原住民の意)”に“evolution”と“original”を加えた造語は、京芸生ひとりひとりが、常に進化を求め創作を続ける“京芸の原住民”として来訪者をもてなしたいとの思いを込める。

10月20日(日)に鴨川にて行う芸大祭告知パレードも見ごたえあり(雨天時は10月27日(日)に実施)。

\*芸大祭のパンフレットは、学内で10月上旬から配布予定。

問合せ: 学生支援担当 075-334-2211



今年の芸大祭 ロゴマーク

### 芸大祭期間中の特別企画



昨年度のGMGミュージカル公演「オリバー・ツイスト」より

### 千住明氏とクワクボリョウタ氏によるクロストーク

11月2日(土) 12:30開演  
[定員] 200人  
[料金] 前売500円, 当日600円

### GMG(芸大ミュージカルグループ)ミュージカル公演「黒ノ香」

11月2日(土) 15:00開演  
11月3日(日) 13:00開演  
[料金] 前売600円, 当日800円

### ライブ企画「Dustin Wong コンサート」

11月3日(日) 18:00開演  
[料金] 800円

### 教員・学生によるクラシックコンサート

11月4日(月・振替休日)  
【学生演奏】11:00開演  
【教員・学生オーケストラ演奏】14:00開演  
【学生 brassバンド演奏】17:00開演  
[定員] 450人  
[料金] 無料  
\*申込不要

## 芸大祭関連・学外展示プロジェクト「SQUAT(スクワット)2013」

10月14日(月・祝)~25日(金)

### 京都大学食堂(カフェテリアルネ, 中央食堂, カフェレストランカンフォア)

ホンモノの芸大祭の前にプレ芸大祭を楽しもう!「日常をアートに」をテーマに、9月に開催した梅小路公園での作品展示やライブイベントに続いて、京都大学の各食堂において、京都大学美術部との合同展示を開催。[無料]

問合せ: 学生支援担当 075-334-2211



今年のSQUATチラシ



昨年度の芸大祭およびSQUATの様子



京都芸大 イベント情報  
<http://www.kcuu.ac.jp/event/>

京都芸大 公式Facebookページ  
<http://www.facebook.com/kcuu.ac.jp>



京都芸大 公式Twitter  
[https://twitter.com/kyoto\\_geidai](https://twitter.com/kyoto_geidai)

